

道徳通信

能美市立辰口中学校 平成28年 10月24日(月) NO. 7



10月の心のテーマ『創造する心』

先日行われた文化祭では、生徒会のオープニングやフィナーレをはじめ、芸術鑑賞、吹奏楽部の演奏、合唱コンクール、一芸披露や3年生による寸劇と、どれをとっても非常に素晴らしいものでした。10月の心のテーマにあるように、ひとりひとりが『創造する心』のもと、お互いに協力し、高め合うことができた結果だと思えます。運動会、文化祭ともに二大行事は、大成功！！これを自信に変え、学校生活もさらによりよいものにしてほしいと思えます。「やっぱり、いいね！辰中！！」

文化祭前に行った3年生の授業内容をご紹介します！！

「わき役のか」より

資料について

本資料は「寅さんシリーズ」で有名な映画監督の山田洋次さんが書かれた文章です。わき役の立場で、集団生活を支えている人々の姿を描いたもので、山田監督自身も「スクリーンに活躍するのは主役だし、字幕に一人出るのは監督だけど、実はかげに隠れた大勢の人々こそ、映画の主人公なのだ。」と述べています。



感想(話を聞いて印象に残ったこと)

「監督の仕事はただスタッフの仕事ぶりをながめること」というふうに考える山田さんはすごいと思った。わき役のかの支えがあって一つのものが完成することが分かった。

私はドラマや映画などを見ていて、主人公を演じる人が一番演技が上手だと思っていたので、今回のお話を聞いてびっくりしました。わく役や目立たない仕事があるからこそ、主役はより目立つ存在になるのだと思いました。

私は吹奏楽部なので、「オーケストラも映画もチームワークで成り立っている」という言葉がよく分かったし、印象に残りました。1人ひとりの細かな仕事の積み重ねの上に素晴らしい映画が成り立つのだなと思いました。

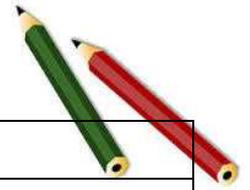
わき役がいるおかげで主役が引き立つことが分かって、わき役はとても大事なものだと思いました。陰で頑張ってくれている人が映画ではたくさんいることが分かりました。また、衣装では新品だと思わせないように何回も洗濯をするなど役者の気持ちも考えているところがすごいと思いました。

「わき役こそが主役」という言葉
何事も主となる人は何かと目立つものだが、その裏には主となる人を支えるかげの存在がいるから。

脇役が努力しているからこそ主役の存在感が浮き立たされ、いい作品ができるという考え方がいいなと思った。いらぬ役なんてないんだと改めて感じる事ができた。自分の仕事、役に誇りを持って悔いのないよう努力することが大切だと思った。

10月27日(木)、全国中学校道徳教育研究大会いよいよ開催！！

4月からお知らせしてきましたが、いよいよ今週の木曜日に全国中学校道徳研究大会が開かれます。辰口中学校は研究授業校として、全クラスで「道徳」の授業を公開します。日頃から道徳の授業で考え、学び合い、お互いのよさを認め合っている様子を全国の人たちに発信するよい機会です。生徒・教師一丸となって、深く学び合い、話し合う時間にしていきましょう。



〈授業内容〉

| 学級 | 授業者 | 授業内容 |
|--------|-------------|---------------------|
| 1年1組 | 水口 桂太 | 困難に負けない強い意志について |
| 1年2組 | 西田 千鶴 | 郷土の伝統や文化を大切にする心について |
| 1年3組 | 朝倉 京子 | 自己を見つめて |
| 1年4組 | 小川 恵美 | 人間の強さと弱さについて |
| 1年5組 | 藤田 佳世 | 相手を思いやる心について |
| 2年1組 | 麻田 淳也 | 前向きな生き方を追求する心について |
| 2年2組 | 古次 克匡 | 個性を大切にする心について |
| 2年3組 | 野原麻里子 | 家族への敬愛と自分の役割について |
| 2年4組 | 斉田 正春 | 家族を愛し、家庭を支えるとは |
| 3年1組 | 石黒 擁 | 志高く生きるとは |
| 3年2組 | 長谷川鮎美 | 目標に向かう強い意志について |
| 3年3組 | 宮本 佳子 | 夢の実現のために |
| 3年4組 | 岡谷 智和 | 新しいものを生み出す心について |
| 3年5組 | 竹園 宗紘 | 困難を乗り越えて |
| 赤松1組 | 木村 忍 | 広い心で互いの違いを認めるということ |
| 赤松2・3組 | 北中 裕美・松田 雄磨 | 責任を持ち誠実な行動をとることについて |

当日はPTA役員をはじめとする保護者の皆様方にも係員等のお願いをしております。
お忙しい中ですが、どうぞ協力宜しくお願い致します。



「1分間フリートーク」の取り組みより

9月末より、終礼前に「1分間フリートーク」という取り組みを始めました。「好きな季節は？」
「今日あった出来事で一番うれしかったことは？」
など、その日その日のお題に沿ってお互いに1分間で意見を交し合うというものです。

話すことへの抵抗感をなくすと同時に、相手の話を聞くときの態度（質問や相槌など）を学ぶ場として設定しました。

グループでの話し合いは、各教科の授業の中でもよく行われます。辰口中学校では今後もお互いに意見を交流したり、課題を解決したりと「学び合い」の場を大事にしていきます！！

